

# 教育行政

# 執行方針



教育長 和野 幸夫

詳細 学校教育部  
総務企画課  
☎32-6739

教育委員会では、今日的な課題や時代の要請を踏まえ、「人づくり」や「生涯学習社会の実現」に向け、関係部局や関係機関・団体と強く連携し、教育行政を推進します。

## 学校教育の充実

本市においては、学習指導要領の「生きる力」を育むという理念の実現に向けて、「確かな学力」を定着させる教育活動の充実とともに、道徳教育や体験的な活動、さらには、生徒指導を充実させ、「豊かな心」と「健やかな身体」の育成を目指してまいります。

今年度は、次の4点を重点とした施策を推進します。

### 学びの意欲と確かな学力の向上

本市独自の統一学力検査の対象学年を拡大し、本市の課題に即した指導資料を作成します。

また、学校における授業改善や家庭との連携を強化し、子どもの学習意欲の向上を図ります。

教育研究所に継続して防災教育研究委員会を設置し、実践的な研究を推進します。

特別支援教育では、特別支援教育支援員の増員や通級指導教室の開設などのほか、関係機関および私立幼稚園などの連携を図ります。

### 豊かな心と健やかな身体の育成

「いのちの授業」をすべての小・中学校で実施するとともに、学校における体力向上の取り組みや望ましい生活習慣を身に付けさせる指導を推進します。

生徒指導上の諸問題については、指導員とスクールソーシャルワーカーを増員し、相談支援体制の充実・強化を図ります。

特に、いじめの問題に関しては、専門的担当者による相談窓口などの新設や「いじめ問題子どもサミット」を開催します。

さらに、不登校の問題に関しては、学校と関係機関との個別の相談会を年2回開催するとともに、学校適応指導教室「あおは学級」の指導員を増員し、個別の対応を図るために苦小牧東中学校にその分室を開設

します。

歯と口腔の健康づくりに向けた取り組みでは、フッ化物洗口の試行実施を拡大します。給食費の改定に伴い、より楽しみの持てる給食の提供を行います。

### 教育環境の整備・充実

4月に拓進小学校を開校するほか、引き続き、小・中学校の早期耐震化に努めます。

また、啓北中学校の校舎および屋内体育館の改築設計を行うなど、苦小牧市小・中学校整備計画を推進します。

学校図書館については、中央図書館との連携を図り、保有図書の有効活用を推進します。

### 信頼され、開かれた学校づくりの推進

教育研究所において、今日的な教育課題に即した研修講座を開設し、教職員の実践的指導力などの向上を図ります。

また、各学校においては、積極的な情報提供と適切な学校評価の実施を通して、地域の特色を生かした多様な教育活動を展開し、子どもたちの学ぶ意欲を高める特色ある学校づくりを推進します。

## 社会教育の充実

市民一人ひとりが、生涯を通して学び続けることのできる学習環境の実現は、社会教育の喫緊の課題といえます。

今年度は、次の5点を重点とした施策を推進します。

### 生涯学習の推進

「学びの環境づくりと学びを生かしたひとづくり・まちづくり」を推進するため、関係団体などとの連携・協働による各種講座・教室の実施、障がい者へのICT学習

支援をはじめ、「生涯学習だより」による学習情報の提供を行い、市民の学習ニーズに応えます。

### 文化芸術の振興

人々の創造性や感性を育み、心豊かな社会を形成するために、文化芸術に接する機会の実現や活性化を図ります。また、小・中学校や一般の方が文化芸術を体験できるアウトリーチ事業を実施します。

さらに、苦小牧市の文化遺産の素晴らしさに触れる「文化財発見ツアー」を継続して実施します。

### 青少年の健全育成

老朽化している西弥生児童館と大成児童センターを廃止し、「新大成児童センター（仮称）」の新築工事に着手します。

また、苦小牧西小学校と大成小学校に放課後児童クラブを新設するほか、沼ノ端小学校の放課後児童クラブの新築工事に着手します。

### 社会教育施設の充実

地域に開かれ、魅力のある事業の推進と施設運営の充実を図ります。7月にオープンする苦小牧市美術館（仮称）では、開館記念特別展として、「出光美術館所蔵品展」を開催します。

科学センターでは、「ミール展示館」における太陽光発電設備の教育的活用を図ります。

中央図書館では、さまざまな行事を通して、本とふれあう機会を提供するとともに、学校図書館活動への支援など全市的な読書活動を推進します。

### スポーツの振興

「健康ウォーキング事業」を継続し、健康への意識啓発を図ります。

また、陸上競技場の第3種公認に向けて全天候型への改修工事、ときわスケートセンターの建設工事にも着手します。